

令和5年度 学校だより

6月号

横浜市立上郷小学校

〒247-0026 横浜市栄区犬山町6番1号

電話 045-894-0761

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamigo/>



上郷

運動会での学び

副校長 亀田 泰紀

5月27日（土）に運動会が行われました。天候に恵まれ、多くの保護者、地域の皆様にご参観いただきました。今年のスローガンは、「みんなで協力！！笑顔で楽しい上郷小」でした。当日は、徒競走や団体競技を通して、運動を心から楽しむ姿、友達と力を合わせて勝利を目指す姿、友達とお互いの努力を認め合う姿など、スローガンを意識した子どもの姿をたくさん見ることができました。



特に6年生のソーラン節は、最高学年にふさわしい、迫力ある、素晴らしい演技でした。練習から学年一丸となって真剣に臨み、友達同士動きを見合い、教え合い、励まし合い、どうしたら力強い演技になるか試行錯誤しながら取り組んでいました。本番では、その練習の成果を発揮し、伝統の法被を身にまとって力強く演技する姿は、とても感動的でした。見ていた下級生は、「自分もあんな6年生になりたい。」と6年生の姿に憧れを抱いていました。

6年生の活躍は演技だけではありません。紅白対抗リレーチームや応援団においても、6年生を中心に主体的に練習に取り組み、下級生に積極的に声をかける姿がありました。競技だけでなく、放送や用具、開閉会式などの児童係活動においても、運動会を成功させるべく、5・6年生が協力して準備、運営に一生懸命取り組んでいました。新年度がスタートしてまだ2か月ばかりですが、高学年としての責任を立派に果たそうとしている姿に、大きな成長を感じました。この姿勢や取組をこれからもずっと続けてほしいと思います。

子どもたちは、運動会という行事を通して、学年や学級における所属感を高め、友達と共通の目標に向かって取り組む喜びや、異学年も含め、友達とつながる楽しさを実感していました。また、学年それぞれのめあてに向かって努力することで、自主的な態度や社会性を育みました。そして何より、全力を尽くすことの気持ちよさや、互いの努力を認め合う心の美しさ、勝っても負けても相手を尊重することの大切さなど、フェアプレーの行動・精神を学ぶことができたのではないのでしょうか。この運動会で学んだ多くのことを、日々の学校生活でも実践して行ってほしいと思います。また、そうなるように教職員一同、子どもたちの学校生活を支えていきます。

P T A委員の皆様におかれましては、実施前の準備や当日の受付、会場整理、巡回など多くの力で運動会実施を支えていただきました。心から感謝申し上げます。また、地域の皆様からの温かい声援は、子どもたち、教職員にとって大きな励みとなりました。学校教育は、地域や保護者など多くの皆様の協力に支えられていると改めて実感しております。これからも引き続き、温かいご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。